

丹羽市太郎ハ現在ノ職工ハ是備ノ外歩増ヲ受
ケ来リシニ逐次減少シテ了リテ生活殊ニ不
安トナレリ者局ニ於テハ曩ニ印刷物ヲ配布シ
音教ハ一般民衆ト異リ諸君ノ生活ハ絶好ニ保
証スル旨言明シ置キナカラ減給時同短縮轉勤
等ヲ為スハ自然退職ヲ促スノ方策ニアラスヤ
ト述ヘ全局長ハ工廠トシテハ種々ノ肉係上斯
クテシタルモノト思科スレ共夫レカ爲收入ノ
減セサル様通達スヘキ旨ヲ答ヘ八木信一、芳川
哲等ハ交々職工規則改正ニ就キ亂ス知アリ
全局長ハ今ヨリ一ヶ年ヲ経テレハ何レノ減是
事項ト虽實現スルヲ得スト答フ
是ニ八木信一ハ今回大阪砲兵工廠ニ於テ吾カ

向上會ノ最高幹部ニ名一富田、中村ノ兩理事ハ
ラ不備解僱シタル事件ニ就キ陳述シ當局ノ意
見ヲ求ムル処アリ全局長ハ毎日新聞紙上ニ於
テ承知シタルノミナレハ何等答弁スル能ハス
ト答ヘ午後零時四十分會見ヲ了ハリ代表者一
同ハ直ニ辞去セリ

右及甲(通)報候也

逕テ向上會代表者ハ卅廿四日午前九時世分
東京駅發特急列車ニテ帰阪ノ予定ナリト云

フ